

鹿児島県感染症情報

2010年 第19週報 (5月10日~5月16日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

今週の手足口病の報告数は、再び増加に転じました。夏季に向けて、今後の動向に十分注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における手足口病の発生動向と予防対策

本県においては、2000年、2001年、2008年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それよりも速く流行の兆しが認められ、第10週以降は、2000年以降の同時期報告数よりも多い状況が17週まで8週連続で続きました。その後、報告数はいったん減少したものの、今週は前週(80人)より30人多い110人(定点当たり報告数2.00)に増加しました。夏季に流行が認められる手足口病については、さらに患者数が増加する可能性も危惧されています。今後の動向には注意し、予防対策に努めましょう。予防対策としては患者に近づかないことや手洗いの励行等が必要であり、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。

感染性胃腸炎は流行のピークを過ぎたと思われませんが、当センターの検査では、ロタウイルスの検出率が高くなってきています。今後の動向に注意し予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎は、前週(442人)より80人多い522人(定点当たり報告数9.49)に再び増加しています。流行のピークは過ぎたと思われませんが、当センターの検査では、4月以降、病原体定点医療機関より提供された検体から、ロタウイルスの検出率が高くなってきています。今後も発生動向に注意し、予防対策(帰宅後・食事前・トイレ後の徹底した手洗い及び食品の保存温度管理)に努めましょう。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、手足口病と同様に夏季の流行がみられる咽頭結膜熱が、急な増加を認めました。また、定点医療機関からの報告数としては、低値で推移しているインフルエンザ(今週は定点当たり報告数0.05)が、徳之島保健所管内(沖永良部島)において、今年度初の新型インフルエンザウイルスによる集団感染が発生しました。両疾患においては、今後流行する可能性もあることから、発生動向には十分な注意が必要です(p3参照)。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 7例(肺結核6例, 肺結核及び結核性髄膜炎1例) (追加) 第17週 結核 2例
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	A型肝炎 2例
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第19週の定点把握対象疾病の総報告数は1,103人で、第18週より238人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、水痘、手足口病の順に多かった(詳細については後述)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【感染性胃腸炎(開始20.0, 終息12.0)】: 指宿 (21.50)

※ (数値)は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

【水痘(開始7.0, 終息4.0)】: 鹿屋 (8.20), 鹿児島市 (6.92)

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 志布志 (7.33), 指宿 (4.50), 川薩 (3.50), 大口 (3.50)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘(基準値4.0)】: 西之表 (6.00), 始良 (5.57), 志布志 (5.33)

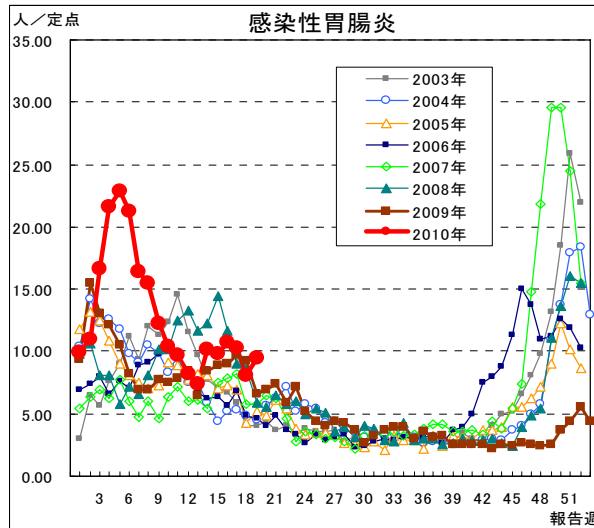
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第19週の感染性胃腸炎の報告数は522人で、前週より80人多く、定点当たりの報告数は9.49であった。ここに来て、増減を繰り返しているが、今週は例年の同時期より多い報告数となっている。

年齢別では、1歳（86人）、3歳（58人）、2歳と20歳以上（それぞれ56人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（21.50）、鹿屋保健所（18.60）、志布志保健所（14.00）が多い。今週から指宿保健所が流行発生警報の基準値以上である。

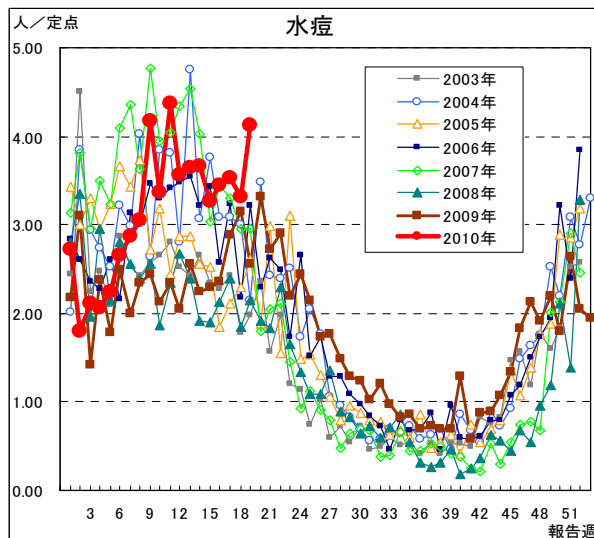


(2) 水痘

第19週の水痘の報告数は227人で、前週より45人多く、定点当たりの報告数は4.13であった。

年齢別では、1歳（50人）、2歳（41人）、4歳（36人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（8.20）、鹿児島市保健所（6.92）、西之表保健所（6.00）、始良保健所（5.57）、志布志保健所（5.53）が多い。鹿屋保健所は14週連続、鹿児島市保健所は11週連続で流行発生警報の基準値以上である。また、始良保健所は3週連続で、今週から西之表保健所と志布志保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



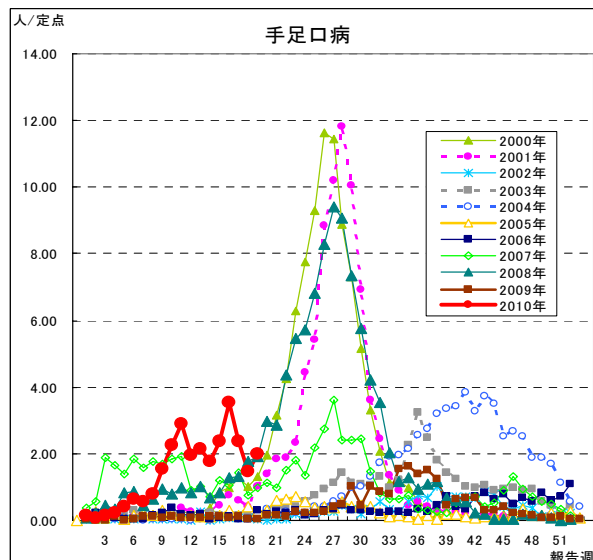
(3) 手足口病

第19週の手足口病の報告数は110人で、前週より30人多く、定点当たりの報告数は2.00であった。2週連続で減少していた報告数は、今週再び増加に転じた。夏季に向けての発生動向には特に注意が必要である。

年齢別では、1歳（36人）、2歳（32人）、3歳（14人）の順に多かった。

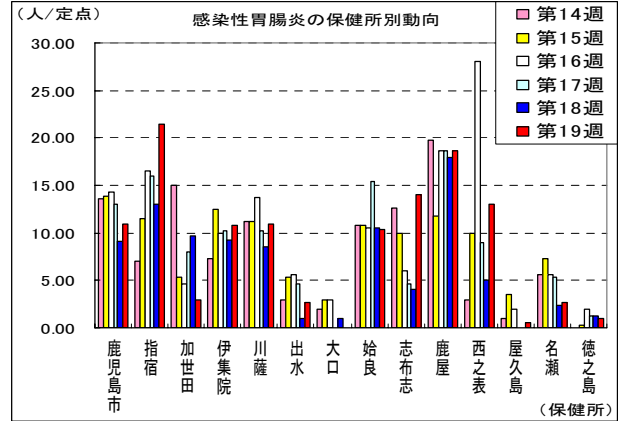
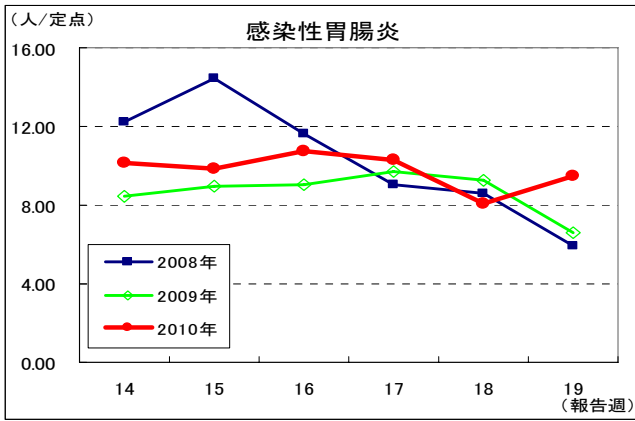
保健所別の定点当たり報告数は、志布志保健所（7.33）、鹿屋保健所（4.60）、指宿保健所（4.50）、川薩保健所と大口保健所（それぞれ3.50）が多い。

川薩保健所は10週連続、指宿保健所は6週連続、大口保健所は4週連続、今週から志布志保健所が流行発生警報の基準値以上である。

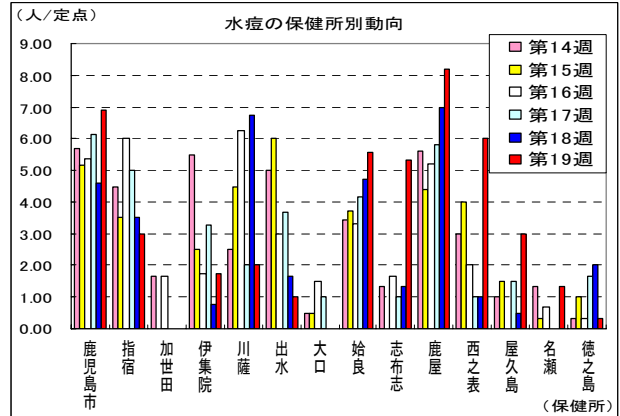
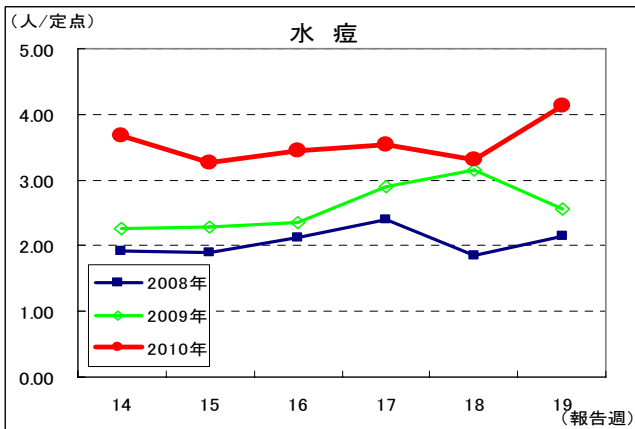


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

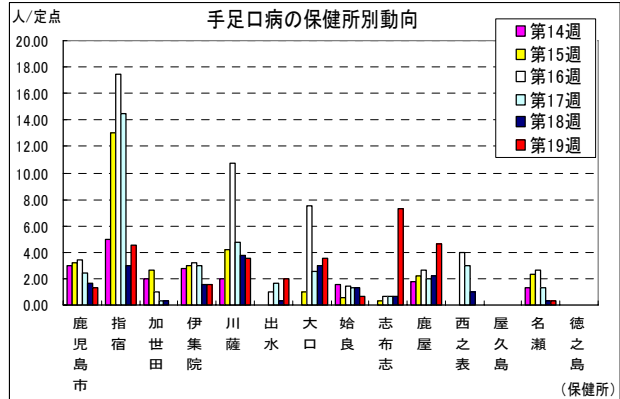
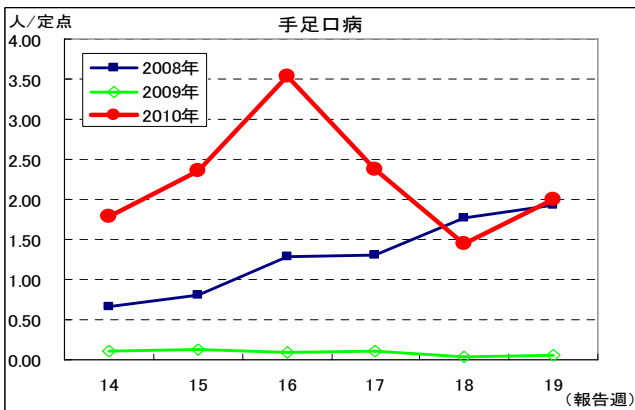
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

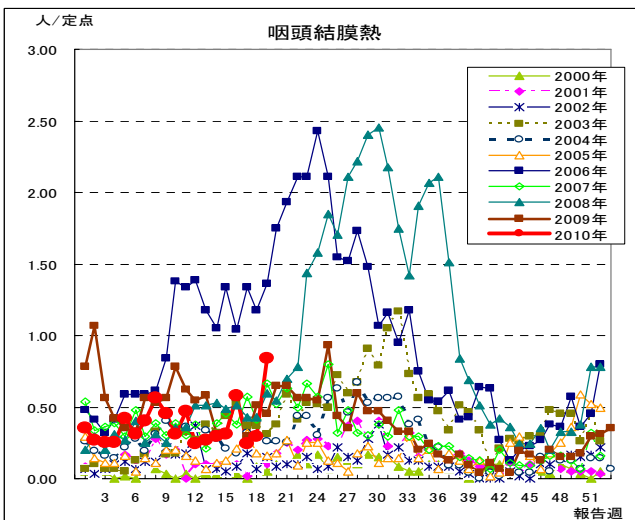


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

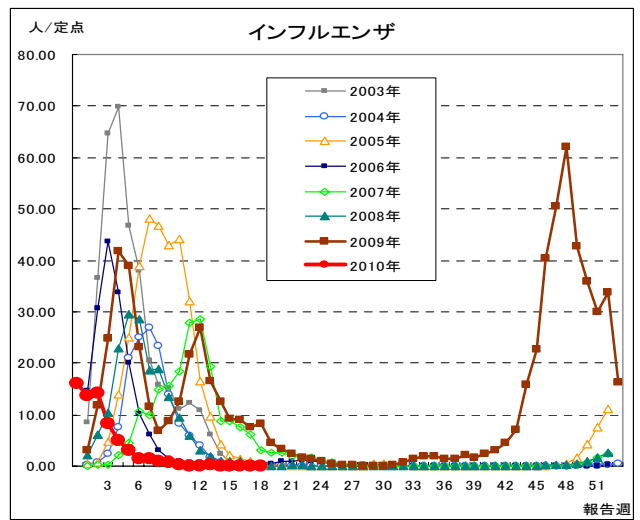


☆注目される感染症の発生状況

★咽頭結膜熱の発生状況 (鹿児島県)



★インフルエンザの発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第19週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	5	0.05	6,078
小児科定点	RSウイルス感染症	11	0.20	883
	○ 咽頭結膜熱	46	0.84	391
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	83	1.51	1,327
	○ 感染性胃腸炎	522	9.49	13,293
	○ 水痘	227	4.13	3,298
	○ 手足口病	110	2.00	1,505
	伝染性紅斑	3	0.05	40
	○ 突発性発しん	33	0.60	519
	百日咳	-	0.00	21
	○ ヘルパンギーナ	16	0.29	131
	○ 流行性耳下腺炎	37	0.67	685
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00
○ 流行性角結膜炎		9	1.29	151
基幹定点	○ 細菌性髄膜炎	1	0.08	1
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	29
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報告数合計		1,103		28,356

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年14週)	4週前 (2010年15週)	3週前 (2010年16週)	2週前 (2010年17週)	1週前 (2010年18週)	今週 (2010年19週)
インフルエンザ	報告数	20	3	4	3	7	5
	定点当り	0.22	0.03	0.04	0.03	0.08	0.05
RSウイルス感染症	報告数	27	30	18	13	13	11
	定点当り	0.49	0.55	0.33	0.24	0.24	0.20
咽頭結膜熱	報告数	16	17	32	13	16	46
	定点当り	0.29	0.31	0.58	0.24	0.29	0.84
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	73	65	70	61	48	83
	定点当り	1.33	1.18	1.27	1.11	0.87	1.51
感染性胃腸炎	報告数	558	541	591	566	442	522
	定点当り	10.15	9.84	10.75	10.29	8.04	9.49
水痘	報告数	202	180	190	194	182	227
	定点当り	3.67	3.27	3.45	3.53	3.31	4.13
手足口病	報告数	98	130	194	131	80	110
	定点当り	1.78	2.36	3.53	2.38	1.45	2.00
伝染性紅斑	報告数	5	-	1	5	5	3
	定点当り	0.09	-	0.02	0.09	0.09	0.05
突発性発しん	報告数	28	33	49	34	28	33
	定点当り	0.51	0.60	0.89	0.62	0.51	0.60
百日咳	報告数	-	-	-	2	-	-
	定点当り	-	-	-	0.04	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	14	13	13	13	5	16
	定点当り	0.25	0.24	0.24	0.24	0.09	0.29
流行性耳下腺炎	報告数	42	67	34	56	34	37
	定点当り	0.76	1.22	0.62	1.02	0.62	0.67
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	6	7	2	4	9
	定点当り	0.29	0.86	1.00	0.29	0.57	1.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	1	2	1	-
	定点当り	-	-	0.08	0.17	0.08	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.08	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年19週(平成22年5月10日～平成22年5月16日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5	0.05	11	0.20	46	0.84	83	1.51	522	9.49	227	4.13	110	2.00	3	0.05	33	0.60
鹿児島市	2	0.09	10	0.77	17	1.31	29	2.23	142	10.92	90	6.92	17	1.31	1	0.08	7	0.54
指宿	-	-	-	-	1	0.50	4	2.00	43	21.50	6	3.00	9	4.50	-	-	2	1.00
加世田	-	-	-	-	-	-	7	2.33	9	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	2	0.50	3	0.75	43	10.75	7	1.75	6	1.50	-	-	3	0.75
川薩	-	-	-	-	8	2.00	17	4.25	44	11.00	8	2.00	14	3.50	-	-	9	2.25
出水	-	-	-	-	6	2.00	12	4.00	8	2.67	3	1.00	6	2.00	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3.50	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	10	1.43	1	0.14	73	10.43	39	5.57	5	0.71	1	0.14	8	1.14
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	42	14.00	16	5.33	22	7.33	1	0.33	-	-
鹿屋	-	-	1	0.20	2	0.40	9	1.80	93	18.60	41	8.20	23	4.60	-	-	2	0.40
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	13	13.00	6	6.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	6	3.00	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	1	0.33	8	2.67	4	1.33	1	0.33	-	-	2	0.67
徳之島	3	0.60	-	-	-	-	-	-	3	1.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	16	0.29	37	0.67	0	0.00	9	1.29	1	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	3	0.23	16	1.23	-	-	6	1.50	1	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	1	0.50	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	2	0.50	2	0.50	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	8	1.14	3	0.43	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年19週(05月10日～05月16日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	5	-	-	-	-	1	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ 定点当り	0.05	-	-	-	-	0.01	0.01	-	0.01	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	11	2	1	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.20	0.04	0.02	0.13	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	46	-	7	17	3	11	6	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.84	-	0.13	0.31	0.05	0.20	0.11	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	83	-	-	7	10	10	11	11	6	9	3	3	8	-	5	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	1.51	-	-	0.13	0.18	0.18	0.20	0.20	0.11	0.16	0.05	0.05	0.15	-	0.09	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	522	1	35	86	56	58	46	35	27	27	16	14	50	15	56	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	9.49	0.02	0.64	1.56	1.02	1.05	0.84	0.64	0.49	0.49	0.29	0.25	0.91	0.27	1.02	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	227	8	15	50	41	35	36	19	9	2	3	3	5	-	1	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	4.13	0.15	0.27	0.91	0.75	0.64	0.65	0.35	0.16	0.04	0.05	0.05	0.09	-	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	110	1	11	36	32	14	4	4	3	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	2.00	0.02	0.20	0.65	0.58	0.25	0.07	0.07	0.05	0.04	-	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	3	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.05	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	33	-	16	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.60	-	0.29	0.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	16	-	2	6	3	-	2	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.29	-	0.04	0.11	0.05	-	0.04	-	0.02	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	37	-	-	2	2	4	9	6	3	5	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	0.67	-	-	0.04	0.04	0.07	0.16	0.11	0.05	0.09	0.07	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	2	2	1	-	-	-
流行性角結膜炎 定点当り	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	0.14	0.14	0.29	0.29	0.14	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				